

科目名	チーム医療 (Interdisciplinary Team Care)			科目コード	140
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	4 年次後期	関連DP	看①③⑤、臨①②
担当教員	豊田 ゆかり、山岡 源治、松井 美由紀				
授業概要	チーム医療という概念が誕生した背景とチーム医療の目指すものについて講義し、臨地実習における学びをもとに、他職種との共働を促進するもの、また阻害するものなどについてディスカッションしながらチーム医療のあり方を思考する方法を教授する。				
授業目標	チーム医療の概念を理解する。また保健医療福祉に携わる様々な職種を理解するとともに、チーム医療の現状および課題をもとに、各職種が専門性を発揮し共働していく重要性を学ぶ。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	チーム医療とは	チーム医療の起源、医療職種の誕生の背景、チーム医療の要素とその関連性、地域包括ケアシステムにおける多職種連携の現状	豊田ゆかり
2	チーム医療における患者・医療者関係	病院内チーム医療における患者の参加、チームの形態別分類、共働的なチーム、医療者の役割、チーム内の調整	松井美由紀
3～4	チーム医療の実際 チーム医療の現状と課題 (1)	多職種協働を行う場合の信念対立について 個人学習を通して知りえた情報から意見交換を行う。 【個人学習：文献検索】 臨地実習体験・講義・文献などをもとに関心のある課題について設定し、個人学習からの学びの情報交換。	豊田ゆかり
5～6	チーム医療の現状と課題 (2)	【グループ学習】 発表のための資料づくり	豊田ゆかり 山岡源治 松井美由紀
7～8	チーム医療の現状と課題 (3)	【グループ学習発表】 グループ学習発表とディスカッション	豊田ゆかり 山岡源治 松井美由紀
成績評価方法	課題レポート：50% グループ学習の取り組み状況及び発表資料・発表内容：50%		
教科書	なし		
参考図書等	細田満和子「「チーム医療」とは何か」(日本看護協会出版会) 鷹野和美編著：「チーム医療論」(医歯薬出版)		
授業時間外の学習について	授業時間外に予習のために課題があります。準備学習の内容や必要時間は初回の授業時間にお知らせします。		
関連科目	245 総合実習 446 臨地実習Ⅲ		
備考	実 豊田、松井：看護師(医療機関) 山岡：臨床検査技師(検査機関)		

専門基礎科目  
(24カリ)